

# 学生募集要項

学校法人片柳学園

 東京工科大学附属日本語学校

# 募集要項

## 1 入学資格

- \* 12年以上の学校教育課程を修了し、日本の上級学校に進学が可能な者
- \* 母国において高等学校修了または高等学校修了と同等の資格を有する者

## 2 設置コース及び入学申請受付期間

設置コース	入学時期	入学申請受付期間
進学2年コース	4月	9月1日～10月下旬
進学1年半コース	10月	3月1日～4月下旬

定員になり次第受付を終了いたしますので、出願の際には必ず国際交流センターにご確認ください。  
詳しい受付締切日については予めご確認ください。

## 3 授業日及び時間帯

月曜日～金曜日【週5日制】 20時限/週 50分/時限

	授業時間帯
午前クラス	9:00～12:50
午後クラス	13:10～17:00

クラスは入学後のクラス編成試験によって決定します。

入学後のクラス編成は学校の指示に従ってください。

## 4 学 費

	納付時期	選考料	入学金	授業料	教材実習費	学生保険加入費	合計金額
4月入学 進学2年コース	申請時	20,000	0	0	0	0	20,000
	認定証明書交付時	0	80,000	330,000	20,000	13,780	443,780
	6ヶ月後	0	0	330,000	20,000	0	350,000
	1年後	0	0	330,000	20,000	13,780	363,780
	1年6ヶ月後	0	0	330,000	20,000	0	350,000
	2年間の合計		20,000	80,000	1,320,000	80,000	27,560

	納付時期	選考料	入学金	授業料	教材実習費	学生保険加入費	合計金額
10月入学 進学1年半コース	申請時	20,000	0	0	0	0	20,000
	認定証明書交付時	0	80,000	330,000	20,000	6,540	436,540
	6ヶ月後	0	0	330,000	20,000	13,780	363,780
	1年後	0	0	330,000	20,000	0	350,000
	1年6ヶ月間の合計		20,000	80,000	990,000	60,000	20,320

各納入金については、状況により変更する場合がありますので事前にご確認ください。

不慮の事故や病気の際の医療費負担をなるべく軽減できるよう本校では学生保険への加入を義務付けています。学生保険加入とは別に来日後、日本の法律により国民健康保険に全員加入していただきます。



### 国民健康保険制度

法律により日本に1年以上滞在する人は、必ず国民健康保険に加入しなければなりません。医療費の3割が自己負担でほとんどの治療を受けることができます。

来日後、外国人登録の手続きと同時に、必ず国民健康保険への加入手続きを行ってください。

## 5 出願方法及び選考方法

- (1) 入学及び在留資格認定証明書交付申請に必要な書類一式を準備の上、国際交流センターに提出してください。提出された書類をもとに書類選考を行い、面接試験を実施いたします。
- (2) 出願方法には3つの方法があります。状況に合わせ次の中から選んで出願してください。  
海外の連絡窓口へ提出  
日本在住の申請代理人に依頼し、代理人が国際交流センターへ提出  
上記以外の人はあらかじめ国際交流センターに連絡
- (3) 出願書類の不備がある場合、受付できないことがあります。“提出書類チェック表”を使い、書類の不備がないよう十分確認してください。  
個人情報保護法に基づき、東京工科大学附属日本語学校では提出された個人情報を第三者に開示、提供することはありません

### 【出願場所】

東京工科大学附属日本語学校 / 国際交流センター  
〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22 3号館6F  
: 0120-106-121(日本国内からフリーダイヤル) / 03-3732-8411  
+81-3-3732-8411(海外から)  
JAPANESE LANGUAGE SCHOOL AFFILIATED WITH TOKYO UNIVERSITY OF TECHNOLOGY  
CENTER FOR INTERNATIONAL EXCHANGE  
5-23-22, Nishi - Kamata, Ohta-ku, Tokyo 144-8655, Japan  
: 0120-106-121(フリーダイヤル) / 03-3732-8411  
+81-3-3732-8411

### 【選考料の納入】

必要書類一式を揃え国際交流センターに提出してください。すべての書類を提出後、下記口座に選考料をお振込みください。提出された申請書類をもとに選考を行います。

銀行名 : 三菱東京UFJ銀行 蒲田支店	Name of Bank : BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ,
口座番号 : 普通 2338949	Address of Bank : 5-12-6, Kamata, Ohta-ku, Tokyo 144-8655, Japan
口座名義 : 東京工科大学附属日本語学校	Bank Code : 0005
	Name of Branch : KAMATA BRANCH
	Branch Code : 117
	Beneficiary Account # : 2338949
	Beneficiary Name : JAPANESE LANGUAGE SCHOOL AFFILIATED WITH TOKYO UNIVERSITY OF TECHNOLOGY
	Phone Number : 03-3732-2231
	SWIFT # : BOTKJPJT

## 6 在留資格認定申請にかかる費用の取り扱い

- (1) 選考料はすべての出願書類が提出された後、国際交流センターからご請求いたします。
- (2) 在留資格認定証明書不交付の場合、納入済の選考料は返金いたしません。
- (3) 在留資格認定証明書が交付され、在外公館においてVISAの発給を拒否された場合、納入済の入学金・授業料・教材実習費・学生保険加入費は返金いたします。その際、VISA発給を拒否されたことを証明する資料が必要です。
- (4) 在外公館においてVISAを発給されたにも関わらず、来日前に個人的な事情で入学を辞退する場合、納付済の選考料・入学金以外の費用は返金いたします。その際、VISAを取り消したことを証明する資料が必要です。
- (5) 入学後6ヶ月間は、如何なる理由で退学(帰国、在留資格変更)をしても、授業料及び教材実習費・学生保険加入費の返金はいたしません。
- (6) 入学後6ヶ月以降退学(帰国、在留資格変更)した場合の授業料については、学校にご確認ください。
- (7) 教材実習費及び学生保険加入費は、授業開始後の返金はいたしません。

## 7 その他注意事項

- (1) 日本以外の国で発行された各種書類及び日本語学習理由には日本語訳を必ず添付してください。英語・中国語・韓国語以外の証明書類には英語訳も必要です。
- (2) 提出された書類は原則として返却いたしません。ただし、卒業証書の原本などは在留資格認定証明書交付申請の後返却いたします。
- (3) 各納入金については、状況により変更する場合がありますので事前にご確認ください。

# 必要書類一覧

## (1) 出願書類

必要書類	注意事項
写真6枚	縦4cm×横3cm(3ヶ月以内に撮影したもの)
入学願書	本校所定の用紙に必ず本人が直筆で記入。(各項目とも空白のないように記入) (学歴、職歴は継続的に空白期間がないように記入。また受験準備期間・兵役期間なども必ず記入。)
最終学歴の証明 & 成績証明	最終学歴の卒業証明書または卒業証書原本及び成績証明書。(卒業証書の原本は申請完了後返却) 大学在学中(休学中も含む)または中途退学の方は、当該学校の証明の他に、高校の卒業証明書または卒業証書の原本も必ず提出。(卒業証書の原本は申請完了後返却) 6歳未満で小学校に入学した場合は、小学校の卒業証明書または卒業証書の原本のどちらかを提出。(卒業証書の原本は申請完了後返却)(韓国の場合は生活記録簿を提出) 中国の申請者で最終学歴が高等学校の場合、全国統一試験(高考)の成績を提出。 (一般的に普通高校卒業者は高考に参加しているものと考え、本校では試験結果の提出を求めている。)
日本語学習証明書	中国・バングラデシュ・ミャンマー・モンゴル、ベトナム・ネパール・スリランカなどの国籍の場合は、日本語学習歴200時間以上であること。(日本語能力試験4級から3級レベルは必要) 日本語学習証明書には学習期間及び学習時間が明記されていること。
就学同意書	本校あてに提出
経費支弁	下記「(2)経費支弁に関する書類」のA・B・Cのいずれかに該当する書類を提出。
その他書類	職業証明書(職歴のある場合のみ提出。会社名・会社住所・会社電話番号などが明記されているもの。) パスポートのコピー(既に保有している場合のみ、来日歴のある場合は出入国スタンプのあるページのコピーが必要) 経費支弁者との関係を証明する戸籍謄本、出生証明のコピー、住民票、公証書などの公的書類を提出。 中国籍の申請者は「戸口簿」を提出。コピーは初回コピーのみ有効で、コピー作成者及び作成年月日を明記。(原本の場合はコピー作成後原本を返却) その他(有効と思われる資料を添付。また提出書類の内容により、入管より更に書類の提出を求められることがある。)

## (2) 経費支弁に関する書類(A・B・Cのいずれかの書類)

### A 申請者本人が支弁する場合(申請者が準備する書類)

必要書類	注意事項
預金残高証明書	発行年月日・口座名義・口座番号・通貨単位の記載あるもので、滞在費用を負担できるだけの残高が必要。 <b>経歴や年齢などから自己支弁が可能かどうかを判断。遺産や親からの支援であればその経緯説明書を添付。</b>
その他書類	職業証明書(預貯金の裏付けとして提出。会社名・会社住所・会社電話番号・在職期間などが明記されているもの。) 資金形成過程を証明できる通帳のコピーなど。 収入に関する証明書(年収証明書または納税証明書) その他(有効と思われる資料を添付。また提出書類の内容により、入管より更に書類の提出を求められることがある。)

### B 支弁者が日本以外の国に居住する場合(支弁者が準備する書類)

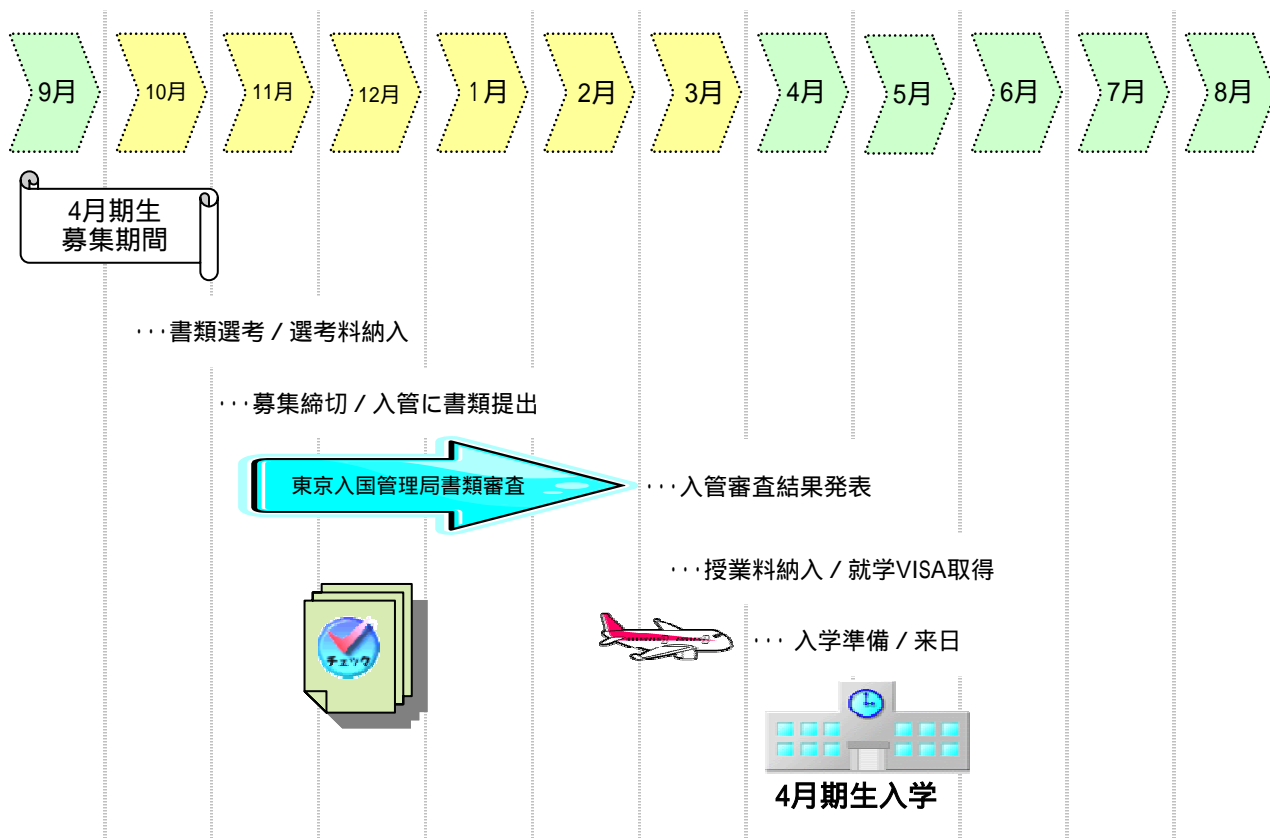
必要書類	注意事項
経費支弁書	本校所定の用紙に必ず経費支弁者が直筆で記入。(申請者の代筆は不可)
預金残高証明書	発行年月日・口座名義・口座番号・通貨単位の記載あるもので、滞在費用を負担することができる残高が必要。
その他書類	申請者との関係を証明する戸籍謄本、出生証明のコピー、住民票、公証書などの公的書類。 (申請者のもので立証できれば不要) 職業証明書(預貯金の裏付けとして提出。会社名・会社住所・会社電話番号・在職期間などが明記。) 預金残高証明書(資金形成過程を証明できる通帳のコピーなど) 収入に関する証明書(年収証明書または納税証明書) その他(有効と思われる資料を添付。また提出書類の内容により、入管より更に書類の提出を求められることがある。)

### C 支弁者が日本に居住する場合(支弁者が準備する書類)

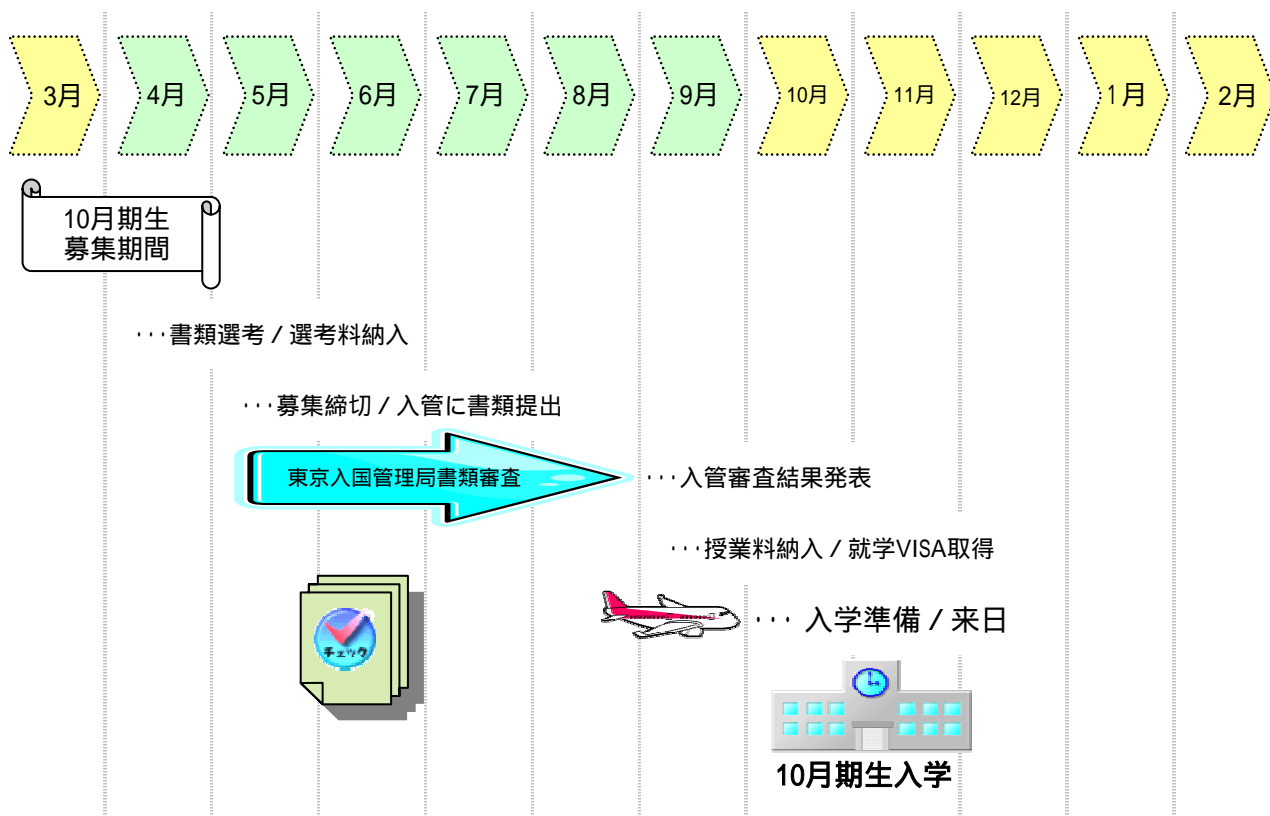
必要書類	注意事項
経費支弁書	本校所定の用紙に必ず経費支弁者が直筆で記入。(実印使用)
その他書類	職業証明書(預貯金の裏付けとして提出。会社名・住所・電話番号など確認。) 同一世帯全員の記載ある住民票。住民票に記載がない場合は外国人登録原票記載事項証明書。 印鑑登録証明書 在日親族に当たる場合、申請者との関係を証明する戸籍、住民票、出生証明書のコピー、公証書などの公的書類 預金残高証明書 収入の証明書(納税証明書その1・その2または課税証明書) その他(有効と思われる資料を添付。また提出書類の内容により、入管より更に書類の提出を求められることがある。)

# 入学手続き及び時期

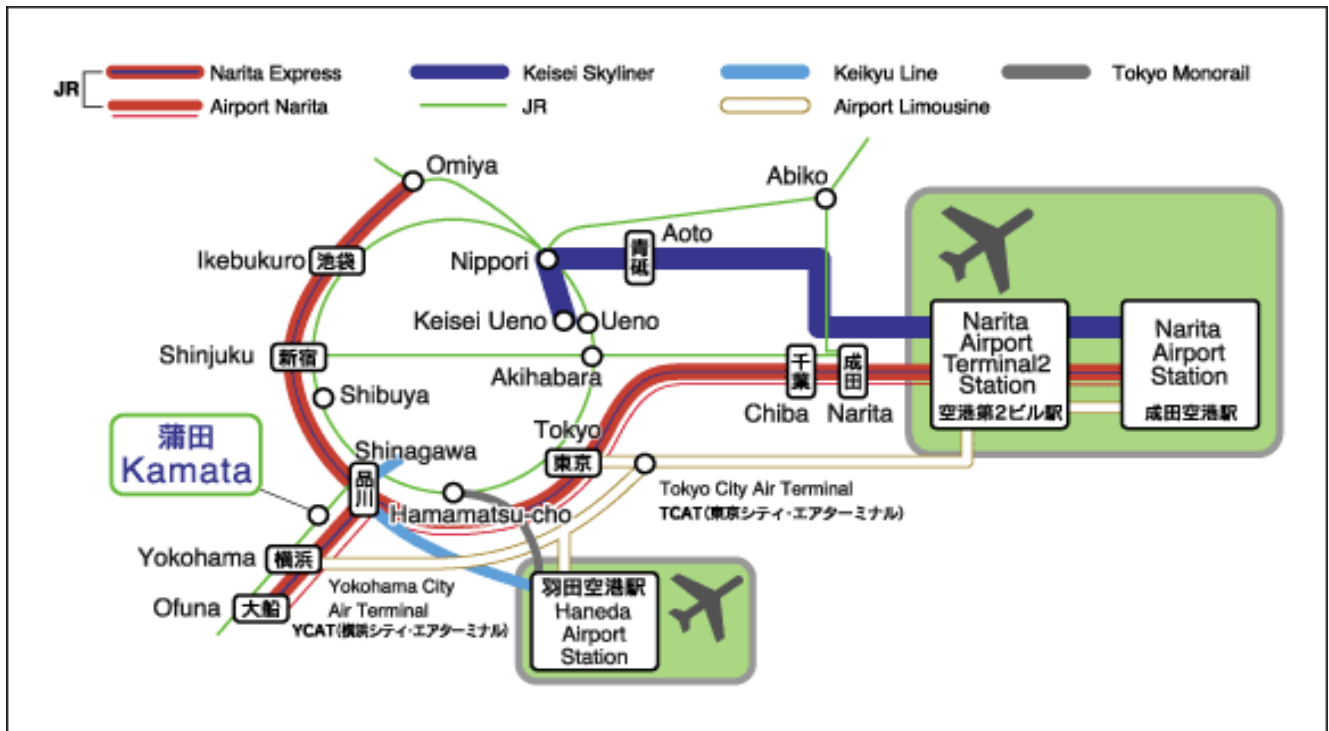
## 🕒 4月期生 入学までのスケジュール



## 🕒 10月期生 入学までのスケジュール



# 交通アクセス



## 蒲田駅西口下車徒歩3分

- JR東京駅 (京浜東北線) JR蒲田駅 18分
- JR横浜駅 (京浜東北線) JR蒲田駅 18分
- 成田空港 (成田エクスプレス+京浜東北線) JR蒲田駅 82分
- 羽田空港 (京急線+京浜東北線) JR蒲田駅 40分
- JR京浜東北線、東急池上線、東急多摩川線「蒲田駅」徒歩3分



# 東京工科大学附属日本語学校

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL AFFILIATED WITH TOKYO UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22  
5-23-22, Nishi-Kamata, Ohta-ku, Tokyo 144-8655, Japan  
TEL : 03-3732-1071 FAX : 03-3732-1072  
E-Mail [info@jst.ac.jp](mailto:info@jst.ac.jp) URL <http://www.jst.ac.jp/>

 お問合せ先 

## 学校法人片柳学園 国際交流センター

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22  
5-23-22, Nishi-Kamata, Ohta-ku, Tokyo 144-8655, Japan  
TEL : 0120-106-121(フリーコール) / 03-3732-8411  
FAX : 03-3732-8412  
E-Mail [cie@neec.ac.jp](mailto:cie@neec.ac.jp) URL <http://www.neec.ac.jp/cie/>

# 提出書類チェック表

申請者氏名		国籍	
本国住所		電話番号	
E-Mail		携帯電話	
在日親族の有無	有・無	在日親族氏名	
在日親族住所		電話番号	

## (1) 申請者に関する書類(申請者本人が準備する書類)

必要書類	注意事項	本人チェック	学校チェック
写真6枚	縦4cm×横3cm(3ヶ月以内に撮影したもの)		
入学願書	本校所定の書式		
最終学歴の証明 & 成績証明	最終学歴の卒業証明書または卒業証書原本及び成績証明書 大学在学中(休学中も含む)、または中途退学の方は、当該学校の証明の他に、高校の卒業証明書または卒業証書の原本 6歳未満で小学校に入学した場合は、小学校の卒業証明書または卒業証書の原本 中国の申請者で最終学歴が高等学校の場合、全国統一試験(高考)の成績		
日本語学習証明書	学習期間及び学習時間が明記されていること。		
就学同意書	本校あてに提出		
その他書類	職業証明書(会社名・会社住所・会社電話番号などが明記されているもの。)		
	パスポートのコピー(既に保有している場合のみ)		
	経費支弁者との関係を証明する戸籍謄本、出生証明のコピー、住民票、公証書など		
	中国籍の申請者は“戸口簿”		
	その他(有効と思われる資料を添付)		

## (2) 経費支弁に関する書類(A・B・Cのいずれかの書類)

### A 申請者本人が支弁する場合(申請者が準備する書類)

必要書類	注意事項	本人チェック	学校チェック
預金残高証明書	個人名義のもの 経歴や年齢などから自己支弁が可能かどうかを判断、遺産や親からの支援であればその経緯説明書を添付		
その他書類	職業証明書(会社名・会社住所・会社電話番号などが明記されているもの。)		
	資金形成過程を証明できる通帳のコピーなど		
	収入の証明(年収証明書または納税証明書)		
	その他(有効と思われる資料を添付)		

### B 支弁者が日本以外の国に居住する場合(支弁者が準備する書類)

必要書類	注意事項	本人チェック	学校チェック
経費支弁書	本校所定の書式のもの		
預金残高証明書	個人名義のもの		
その他書類	申請者との関係を証明する戸籍謄本、出生証明のコピー、住民票、公証書など		
	職業証明書(会社名・会社住所・会社電話番号などが明記されているもの。)		
	資金形成過程を証明できる通帳のコピーなど		
	収入の証明(年収証明書または納税証明書)		
	その他(有効と思われる資料を添付)		

### C 支弁者が日本に居住する場合(支弁者が準備する書類)

必要書類	注意事項	本人チェック	学校チェック
経費支弁書	本校所定の書式のもの		
その他書類	職業証明書(会社名・会社住所・会社電話番号などが明記されているもの。)		
	同一世帯全員の記載ある住民票、住民票に記載がない場合は外国人登録原票記載事項証明書		
	印鑑登録証明書		
	在日親族に当たる場合、申請者との関係を証明する戸籍、住民票、出生証明書のコピー、公証書など		
	預金残高証明書		
	収入の証明(納税証明書その1・その2、課税証明書)		
	その他(有効と思われる資料を添付)		